



平成25年2月12日
株式会社 中国銀行

障がいをお持ちのお客さま・ご高齢のお客さまへの利便性向上に向けた取組みについて
～「サービス介助士2級」取得者の国内全店配置を目指します～

当行では、障がいをお持ちのお客さま・ご高齢のお客さまへの利便性向上を目指し、NPO法人日本ケアフィットサービス協会が主催する「サービス介助士2級」取得者を、平成26年3月末までに国内の全店に配置することを目指して取組みます。

1. サービス介助士とは

NPO法人日本ケアフィットサービス協会が実施している民間資格で、「おもてなしの心」と「介助技術」を学び、自信を持って、ご高齢の人や障がいがある人のお手伝いができることを目指します。

サービス介助士2級取得者数は交通・流通・金融・飲食などのサービス業を中心に、平成24年11月現在約9万人で、平成25年度中に10万人を突破する見通しです。

2. 当行での資格取得者について

当行では、平成24年6月より「サービス介助士2級」実技教習の受講を開始し、平成24年12月末現在で17店舗（18名）に資格取得者を配置しております。

今後さらなるCS向上を目指し、平成26年3月末までに、国内の全店（160カ店）への配置を目指します。

3. 岡山県庁1階ロビーでの展示について

平成25年2月1日（金）～平成25年2月28日（木）当行のユニバーサルデザインへの取組みが岡山県庁ロビーにパネル展示しています。

また、岡山県くらし安全安心課のホームページに掲載されます。

以上